

# 株式会社ウィッツ

愛知県名古屋市

需要獲得  
サービス

## 半歩先の技術で人々の生活を豊かに 産業界の技術課題をソフトウェアの中核技術で解決

Creating Life of Your Dreams ~半歩先の技術で人々の生活を豊かに~を理念とする情報処理サービス業である。他社参入が難しいIoT/CPSに不可欠な基礎技術を強みとし、開発したソフトウェアを大手自動車メーカー等に提供し、ドライバーの利便性や安全性の向上に多大な貢献をしている。なお、同社は2017年に戦略的基盤技術高度化支援事業に採択され「自律的自動運転の実現を支える人工知能搭載システムの安全性立証技術の研究開発」等を産学官で推進中である。

所在地 愛知県名古屋市中区栄2-13-1  
名古屋パークプレイス  
電話/FAX 052-220-1218 / 052-218-5855  
URL <https://www.witz-inc.co.jp/>  
代表者 代表取締役 服部 博行

設立 1997年  
資本金 60,600万円  
従業員数 160人



### 電子機器見本市CES2021に出展、IT巨大企業等への販路拡大を目指す

同社は組み込みソフトウェアの中核技術である、①リアルタイムオペレーティングシステム(自動車国際標準仕様)、②機能安全、③組込セキュリティ、④人工知能安全活用のすべてを保有しており、CASEなど自動車技術の変革期のなかで高い国際競争力を有している。2021年1月にはアメリカ巨大IT企業であるGAFやテスラ等への販路拡大を目指し、世界最大級の電子機器見本市「CES2021(主催 全米民生技術協会)」にオンライン出展した。



電子機器見本市CES2021に出典

### 産学官連携で豪雪地帯での地域住民の利便性を高める自動運転の研究に取り組む

北海道大学や経済産業省等と共同で、雪道を自動運転するための基盤技術の研究を進めている。一般に自動運転では、センターライン、信号機や道路標識等を目印とするが、雪道では雪に隠れ判別できないことが多い。そこで苫小牧市のテストコースでシステム搭載車を用いた実験を行い研究は大詰めを迎えている。この技術が確立すれば、積雪地での路線バスへの活用、病人の移送、災害時の救助など北海道の人々の暮らしに貢献すると期待されている。



自動運転技術を雪道に応用

### 近未来社会で必要な人々の安全等に資する組み込みソフトウェアの開発に取り組む

自動車や各種ロボットなどが自律的に動作し、人々の生活を支援する社会が現実味をおびてくるなか、組み込みソフトウェアは自動化・自律化が進み、今以上に人々の生活に関わると考えられている。同社は、近未来社会で必要となる新技術や新たな課題に対応するため、戦略的基盤技術高度化支援事業を活用しつつ、次世代自動車やサービスロボットを利用する人の安全を守る組み込みソフトウェアや、農業従事者の利便性向上に資する農業機械向けの組み込みソフトウェアの開発などに取り組んでいる。



人工知能を用いた環境認識技術

需要獲得

サービス